

富田製薬株式会社

富田製薬株式会社は、明治26年の創業以来、医薬品・食品・ファインケミカル等の総合メーカーとして120年の伝統を重ね歩んで参りました。医薬品では、塩化ナトリウム、塩化カルシウムなどの電解質を始め、粉末透析剤、制酸剤などをご提供しています。また、食品では飲料、菓子類の原料を始め、カルシウム、マグネシウム、鉄、亜鉛などの各種ミネラルをご提供しています。他にも、吸着剤、人工海水、脱塩素剤を始めとするファインケミカル、試薬類、化粧品原料をご提供しています。

弊社人工海水「マリンアート」は、発売後20年を経過した今も、水族館、陸上養殖、研究機関、ペットショップ等で幅広くご使用いただいております。

私共研究開発部は、「生活と健康に役立つ独創的商品を開発し、会社発展の原動力となること」を使命感とし、医薬研究グループ、基礎技術グループ、応用技術グループ、試験研究グループの4グループで研究開発を行っております。

【医薬研究グループ】

医薬研究グループは、粉末透析剤、腎臓疾患関連医薬品、新規医薬品・医薬部外品・医薬品添加剤、医療用吸着剤、医療機器関連商品の研究開発を主たる業務としております。目標は、医薬品等として申請及び承認を得ることであり、基礎的な効力試験（in vitro、in vivo）、安定性試験を実施し、効果の得られた開発品について申請に必要な安全性試験等（毒性試験、安全性薬理試験等）を経て、臨床試験等の試験計画の立案及び実施等を行っております。

【基礎技術グループ】

基礎研究グループは、新商品開発に係る素材開発を行うことを主たる業務とし、素材対象として医薬品原料関連、生体材料関係、ファインケミカル関係、食品添加物、工業用吸着剤・触媒等に重点をおいて開発を行っております。お客様より求められる品質・物性などの要求に対して、素材開発にかかる製法設計から、ラボレベルで実生産化の可能性を検討し、実生産レベルへの橋架けができるよう検討しております。

【技術開発グループ】

技術開発グループは、自社原料、設備を活用した剤形化に係る基盤技術の構築、及びその応用・利用による食品、化粧品及び生活関連分野商品の開発業務を行っております。また、お客様や社内関連部署との情報交換及び綿密な調査を実施することにより市場のトレンド探り、顧客のニーズに合わせた商品開発を、迅速かつ確実にを行うことを目指しております。

【試験研究グループ】

試験研究グループは、開発された主剤或いは素材に対して、最適な試験方法の設計と確立、公定書に従った試験結果の抽出、細孔分布・比表面積などの物性評価を業務としております。各グループが、開発業務を進めていく上で重要な工程を担っております。

私たちは、平成24年3月に、研究所「Tomita R&D center ~Launch Pad~」を竣工し、今後も患者様の笑顔の為に、お客様の笑顔の為に、そして全社員の笑顔の為に、様々な製品を打ち上げてまいります。

